様式第１号

記載例

令和４年〇月〇日

紫波町商工会長　　様

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 所在地(住所) | 〒028-3305  紫波郡紫波町日詰字○○～ | 印 |
| フリガナ | カブシキガイシャ　シワウンソウ |
| 法人名  または  屋号 | 株式会社　紫波運送 |
| フリガナ | シワ　タロウ |
| 代表者名 | 紫波　太郎 |

紫波町中小企業者原油価格・物価高騰対策支援給付金申請書兼請求書

紫波町中小企業者原油価格・物価高騰対策支援給付金の支給を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 申請額（請求額） | | | ２００，０００ | | 円 | ・法人10万円　・個人事業主3万円  ・運輸業の場合追加で10万円 | | |
| 申請事業者の区分 | | | ☑法人　□個人事業主　□その他（　　　　　　　　　） | | | | | |
| 中小企業要件の確認 | | | | | | | | |
| 主たる業種分類 | | | ・飲食業　・宿泊業　・サービス業　・卸、小売業　・製造業  ・建設業　・運輸業　・その他 | | | | | |
| 資本金 | | | ５００万　円 | 従業員数 | | | ５人 | |
| 連絡先 | | | | | | | | |
|  | 担当者 | | 紫波　太郎 | | | | | |
|  | ＴＥＬ | | 019-672－○○○○ | | | | | |
|  | ＦＡＸ | | 019-672－○○○○ | | | | | |
|  | 電子メール | | shiwaunso@～ | | | | | |
|  | 住所(代表者住所と異なる場合） | |  | | | | | |
| 支援金の振込先 | | | | | | | | |
|  | | 金融機関名 | ○○銀行 | | | 金融機関コード | | ○○○○ |
|  | | 本・支店名 | ○○支店 | | | 支店コード | | ○○○ |
|  | | 口座種別 | ☑普通　　□当座 | | | | | |
|  | | 口座番号 | ○○○○○○○ | | | | | |
|  | | 口座名義《カナ》 | カ）シワウンソウ | | | | | |
| ※カタカナ及び英数字のみで記載してください。  ※申請者と口座名義が一致すること。 | | | | | |

【事務局記載欄】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 受付 | 審査 | 決裁 |
|  |  |  |

別紙１

**誓約書**

紫波町中小企業者原油価格・物価高騰対策支援給付金の支給を申請するに当たって、次のとおり誓約します。

この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

☑　申請事業者は暴力団(※)でなく、またその構成員は暴力団員(※)又は暴力団員と密接な関係を有する者ではなく、申請事業者の経営に暴力団及び暴力団員が実質的に関与していません。

☑　申請事業者は宗教上の組織又は団体ではありません。

☑　申請事業者は風俗営業等の規則及び業務の適正化等に関する法律（昭和23年法律第122号）第２条第５項に規定する「性風俗関連特殊営業」を行っていません。

☑　支援金受給後も、事業を継続する意思を有しています。

☑　店舗等における営業に際して遵守すべき各種法令に違反していません。

☑　申請内容の確認等のため、報告や現地調査を求められた際には協力します。

☑　申請に添付した資料等について、原本と相違ないことを証します。

※　誓約内容を確認し、□に✔を入れてください。

※　暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第77号）第２条に定めるものをいう。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 令和４年〇月〇日 | | 印 |
| （事業所名） | 株式会社　紫波運送 |
| （代表者名） | 紫波　太郎 |